

令和4年度（2022年度）  
厚生労働科学研究費補助金(エイズ対策政策研究事業)  
分担研究報告書

HIV・エイズの早期治療実現に向けての研究

レセプトデータ及びその他のデータを用いた分析  
－特に、エイズ指標疾患発症と同時期に抗HIV薬処方が始まった患者の医療費に関する研究－

研究分担者 野田 龍也 奈良県立医科大学医学部 公衆衛生学講座 准教授

**研究要旨：**

本研究は、レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）から特定された HIV 感染者を対象に、抗 HIV 薬の初処方前後にエイズ指標疾患が発症した患者（いわゆる「いきなりエイズ」の患者）と、エイズ指標疾患が発症していない段階で抗 HIV 薬の処方が始まった患者との医療費を比較することを目的としている。

同一患者の入院・外来受診を名寄せした NDB データを用い、AIDS 発症群（エイズ指標疾患の診断と同時期に抗 HIV 薬の処方が始まった患者群）と AIDS 未発症群（抗 HIV 薬の初処方時点でエイズ指標疾患の診断がない患者群）の患者の抗 HIV 薬初処方開始前後 1 年間の医療費を比較した。

抗 HIV 薬の処方が始まった患者全体・AIDS 発症群・AIDS 未発症群ごとに、性別、年齢（5 歳階級）別の患者数を示し、AIDS 発症群については AIDS の診療開始日から抗 HIV 薬処方開始までの期間別患者数、AIDS 指標疾患の種類別の患者数を求めた。さらに、抗 HIV 薬の処方が始まった患者全体・AIDS 発症群・AIDS 未発症群ごとに、抗 HIV 薬の初処方の前後 12 か月間（前 12 か月+処方開始月+後 12 か月間）の各月における患者数、医療費の平均値、医療費の中央値、年齢調整医療費を、全体医療費、入院医療費、外来医療費の別に求めた。

入院医療費においては、抗 HIV 薬処方開始月から 12 ヶ月間のすべての月において、医療費の平均値、中央値、年齢調整値は AIDS 発症群が AIDS 未発症群よりも高かった。外来医療費（表 4）においては、処方開始後 3 ヶ月目以降は、AIDS 発症群が AIDS 未発症群よりも各医療費がおおむね高かった。

AIDS 発症群と AIDS 未発症群の比較において、入院・外来を合わせた医療費、入院医療費において前者で医療費が高くなることが明らかとなった。これはエイズ指標疾患による入院医療が高額となるためと考えられ、エイズ指標疾患を発症する前の段階での抗 HIV 薬の開始が重要であることを強く示唆する結果となった。

## A. 研究目的

本研究の目的は、レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）からHIV感染者を特定し、抗HIV薬の初処方前後にエイズ指標疾患が発症した患者（いわゆる「いきなりエイズ」の患者）と、エイズ指標疾患が発症していない段階で抗HIV薬の処方が始まった患者との医療費を比較することである。

## B. 研究方法

同一患者の入院・外来受診を名寄せした NDB データを用いて、AIDS 発症により HIV 治療を開始した患者と AIDS 発症前に HIV 治療を開始した患者の HIV 治療開始前後 1 年間の医療費を比較した。

まず、医科レセプト・DPC レセプト及び調剤レセプトを用いて、2015 年 4 月から 2020 年 3 月の間に、抗 HIV 薬を新規に処方された患者を特定し、AIDS 発症群と AIDS 未発症群に分けた。抗 HIV 薬のリストは「別添資料：抗 HIV 薬マスタ」に示す。新規処方日を基準日（index date：day0）とし、基準日から過去 730 日間（Day -730 to -1）に、抗 HIV 薬の処方がないことを以て「新規」処方であると定義した。また、新規処方を特定する期間におけるデータベース加入を保証するため、基準日の前 730 日を超える時点（2014 年 4 月 1 日から day -731 までの間）に、NDB がある患者に限定した。

次に、基準日の前 181 日間（Day -180 to 0）に、AIDS 指標疾患（「別添資料：エイズ指標疾患マスタ」）の「診療開始日」を有する患者を AIDS 発症群と定義し、有さない場合を AIDS 未発症群とした。

AIDS 指標疾患の診療開始日を「アウトカム評価のための基準日」とした。DPC レセプトでは傷病名コードに対応する診療開始日を特定できないため、「入院契機傷病名」「入院時併存傷病名」「主傷病名」「医療資源病名 1」「医療資源病名 2」については入院日を診療開始日とみなした。その他の傷病名区分は、退院日を診療開始日とみなした。複数の AIDS 指標疾患を有する場合は、診療開始日が（Day -180 to 0）を満たす最も古い診療開始日をアウトカム評価のための基準日とした。AIDS 未発症群におけるアウトカム評価のための基準日は、抗 HIV 薬の新規処方日とした。

アウトカム評価のための基準日から前後 12 か

月間（前 12 か月+基準月+後 12 か月間）の総医療費（合計点数×10 円）を主要アウトカムとし、外来・調剤レセプトにおける医療費（外来医療費）と、入院・DPC レセプトにおける医療費（入院医療費）を副次アウトカムとした。評価期間は、主要アウトカムと同様である。なお、基準月の後 12 か月間に死亡した症例は、死亡月までを観察期間とした。

上記を踏まえ、全体・AIDS 発症群・AIDS 未発症群ごとに、性別、年齢（5 歳階級）別の患者数を示し、AIDS 発症群については AIDS の診療開始日から抗 HIV 薬処方開始までの期間別（day -180 to 0 の 30 日間ごと）患者数、AIDS 指標疾患の種類別の患者数を求めた。

また、全体・AIDS 発症群・AIDS 未発症群ごとに、アウトカム評価のための基準日から前後 12 か月間（前 12 か月+基準月+後 12 か月間）の各月における患者数、医療費の平均値、医療費の中央値、年齢調整医療費を、全体医療費、入院医療費、外来医療費の別に求めた。なお、年齢調整は直接法により行い、5 歳階級ごとに求めた医療費につき、各群の年齢分布が全体と同じと仮定した場合の年齢調整後の医療費を、以下の式により算出する。

$$\sum_{k=1}^K \frac{N_k d_{ik}}{N n_{ik}}$$

dik:i 群, k 年齢階級の医療費の総和

nik:i 群, k 年齢階級の患者数

Nk:全体の k 年齢階級の患者数

N:全体（対象患者の特定に該当した患者全体）の患者数

Nk と N は、基準月の情報を用いる。

## C. 研究結果

全体・AIDS 発症群・AIDS 未発症群ごとの、性別、年齢（5 歳階級）別、AIDS の診療開始日から抗 HIV 薬処方開始までの期間別（day -180 to 0 の 30 日間ごと）、AIDS 指標疾患の種類別の患者数を表 1 に示す。全体・AIDS 発症群・AIDS 未発症群のいずれにおいても、男性が女性より多く、35~44 歳に患者数のピークがあった。また、AIDS 発症群における AIDS の診療開始日から抗 HIV 薬処方開始までの期間別患者数は 1~30 日と 31~60 日がほぼ同

数（1000人程度）であった。AIDS指標疾患の種類別の患者数はニューモシスティス肺炎が2304人で最多であった。

アウトカム評価のための基準日から前後12か月間（前12か月+基準月+後12か月間）の各月における医療費を表2（全体）、表3（入院）、表4（外来）に示す。

入院外来を合わせた医療費（表2）では、AIDS発症群（エイズ指標疾患の診断と同時期に抗HIV薬の処方が始まった患者群）において、AIDS未発症群（抗HIV薬の初処方時点でエイズ指標疾患の診断がない患者群）よりも基準月における医療費平均は若干高かったが、医療費の中央値及び年齢調整医療費は低かった。一方、基準月より後では、第2月から第12月まで一貫して、医療費の平均値、中央値、年齢調整値のすべてでAIDS発症群がAIDS未発症群よりも高かった。

入院医療費（表3）においては、基準月（第0月）から第12月のすべてにおいて、医療費の平均値、中央値、年齢調整値はAIDS発症群がAIDS未発症群よりも高かった。

外来医療費（表4）においては、基準月（第0月）から第2月において、医療費の平均値、中央値、年齢調整値はAIDS発症群がAIDS未発症群よりも低かった。一方、第3月以降は、AIDS発症群がAIDS未発症群よりも各医療費がおおむね高かったが、第3月と第6月の平均医療費と年齢調整医療費については、AIDS発症群がAIDS未発症群よりも低かった。

#### D. 考察

AIDS発症群（エイズ指標疾患の診断と同時期に抗HIV薬の処方が始まった患者群）とAIDS未発症群（抗HIV薬の初処方時点でエイズ指標疾患の診断がない患者群）の比較において、入院・外来を合わせた医療費、入院医療費において前者で医療費が高くなることが明らかとなった。これはエイズ指標疾患による入院医療が高額となるためと考えられ、エイズ指標疾患を発症する前の段階での抗HIV薬の開始が重要であることを強く示唆する結果となった。外来医療費において、AIDS発症群とAIDS未発症群の医療費の関係性がやや不安定であるのは、AIDS発症群でエイズ指標疾患等で入院中の患者が外来医療費から除外される影響を想定する必要がある。

ある。

#### E. 結論

日本国民全体を対象とした医療費分析から、エイズ指標疾患を発症する前の段階での早期の抗HIV薬の開始が重要であることを強く示唆する結果が得られた。

#### F. 健康危険情報

特になし。

#### G. 研究発表

特になし。

#### H. 知的財産権の出願・登録状況 （予定を含む。）

特になし。

表1. 分析対象患者の分布

性別	全体	AIDS発症群	AIDS未発症群
男性	7,445	3,486	3,959
女性	448	187	261

年齢区分	全体	AIDS発症群	AIDS未発症群
15～19歳	506	187	319
20～24歳			
25～29歳	1,075	418	657
30～34歳	1,193	490	703
35～39歳	1,208	539	669
40～44歳	1,273	616	657
45～49歳	1,039	525	514
50～54歳	607	310	297
55～59歳	383	226	157
60～64歳	232	133	99
65～69歳	202	118	84
70歳～	175	111	64

AIDSの診療開始日から抗HIV薬処方開始までの期間	全体	AIDS発症群	AIDS未発症群
NULL		0	4,220
0日（同日）		127	0
1～30日		1,005	0
31～60日		1,024	0
61～90日		607	0
91～120日		394	0
121～150日		293	0
151～180日		223	0

エイズ指標疾患	全体	AIDS発症群	AIDS未発症群
1.カンジダ症	745	745	-
2.クリプトコッカス症	106	106	-
3.コクシジオイデス症	0	0	-
4.ヒストプラズマ症	1～9	1～9	-
5.ニューモシスティス肺炎	2,304	2,304	-
6.トキソプラズマ脳症	146	146	-
7.クリプトスポリジウム症	1～9	1～9	-
8.イソスポラ症	1～9	1～9	-
9.化膿性細菌感染症	1,451	1,451	-
10.サルモネラ菌血症	1～9	1～9	-
11. 活動性結核	140	140	-
12. 非結核性抗酸菌症	511	511	-
13. サイトメガロウイルス感染症	1,226	1,226	-
14. 単純ヘルペスウイルス感染症	484	484	-
15. 進行性多巣性白質脳症	53	53	-
16. カボジ肉腫	116	116	-
17. 原発性脳リンパ腫	21	21	-
18. 非ホジキンリンパ腫	236	236	-
19. 浸潤性子宮頸癌	1～9	1～9	-
21. リンパ性間質性肺炎／肺リンパ過形成	35	35	-
22. HIV脳症	237	237	-
23. HIV消耗性症候群	1～9	1～9	-

・エイズ指標疾患の詳細

- 1.カンジダ症(食道、気管、気管支、肺)
- 2.クリプトコッカス症(肺以外)
- 3.コクシジオイデス症
- 4.ヒストプラズマ症
- 5.ニューモシステイス肺炎
- 6.トキソプラズマ脳症(生後1か月以後)
- 7.クリプトスポリジウム症(1か月以上続く下痢を伴ったもの)
- 8.イソスポラ症(1か月以上続く下痢を伴ったもの)
- 9.化膿性細菌感染症  
(13歳未満で、ヘモフィルス、連鎖球菌等の化膿性細菌により以下のいずれかが2年以内に、2つ以上多発あるいは繰り返して起こったもの)
- 10.サルモネラ菌血症(再発を繰り返すもので、チフス菌によるものを除く)
11. 活動性結核(肺結核又は肺外結核)(※)  
(※)C11活動性結核のうち肺結核及びE19浸潤性子宮頸癌については、HIVによる免疫不全を示唆する所見がみられる者に限る。
12. 非結核性抗酸菌症
13. サイトメガロウイルス感染症(生後1か月以後で、肝、脾、リンパ節以外)
14. 単純ヘルペスウイルス感染症
15. 進行性多巣性白質脳症
16. カポジ肉腫
17. 原発性脳リンパ腫
18. 非ホジキンリンパ腫
19. 浸潤性子宮頸癌(※)
20. 反復性肺炎
21. リンパ性間質性肺炎／肺リンパ過形成:LIP/PLH complex(13歳未満)
22. HIV脳症(認知症又は亜急性脳炎)
23. HIV消耗性症候群(全身衰弱又はスリム病)

表2. 評価基準日の前後12ヶ月間における医療費(全体)

観察月	全体				AIDS発症群				AIDS未発症群			
	患者数	医療費平均	医療費中央値	医療費年齢調整	患者数	医療費平均	医療費中央値	医療費年齢調整	患者数	医療費平均	医療費中央値	医療費年齢調整
-12	7,893	15,801	0	15,801	3,673	17,822	0	16,919	4,220	14,041	0	15,009
-11	7,893	16,331	0	16,331	3,673	17,272	0	16,142	4,220	15,513	0	16,113
-10	7,893	17,054	0	17,054	3,673	19,378	0	17,931	4,220	15,031	0	15,947
-9	7,893	18,328	0	18,328	3,673	18,379	0	17,116	4,220	18,283	0	19,186
-8	7,893	18,158	0	18,158	3,673	17,976	0	16,665	4,220	18,316	0	18,956
-7	7,893	18,824	0	18,824	3,673	17,254	0	15,954	4,220	20,191	0	21,528
-6	7,893	21,587	0	21,587	3,673	23,122	0	21,234	4,220	20,251	0	21,609
-5	7,893	23,063	0	23,063	3,673	22,700	0	20,617	4,220	23,379	0	24,817
-4	7,893	24,867	0	24,867	3,673	24,296	1,290	22,326	4,220	25,364	0	26,345
-3	7,893	30,997	4,910	30,997	3,673	25,063	3,350	23,188	4,220	36,161	6,210	37,238
-2	7,893	39,435	8,040	39,435	3,673	39,640	5,950	36,533	4,220	39,257	11,780	40,256
-1	7,893	50,759	13,030	50,759	3,673	61,067	15,430	57,848	4,220	41,786	10,370	44,251
0	7,893	415,471	281,870	415,471	3,673	418,531	185,810	405,280	4,220	412,808	310,670	419,889
1	7,880	369,865	240,590	370,168	3,670	486,707	250,160	473,137	4,220	268,317	239,270	271,051
2	7,860	326,010	243,180	326,258	3,650	391,317	252,030	382,164	4,220	269,562	238,950	270,641
3	7,850	330,387	253,230	330,465	3,630	378,002	269,480	369,215	4,220	289,380	237,320	290,101
4	7,840	294,324	239,970	294,537	3,620	369,375	277,150	361,876	4,210	229,798	24,750	230,479
5	7,830	288,567	234,920	288,835	3,620	366,571	284,690	361,623	4,210	221,492	16,410	220,176
6	7,820	297,491	239,870	297,706	3,610	332,517	266,950	327,862	4,210	267,471	33,210	268,478
7	7,820	256,118	60,710	256,213	3,610	314,564	263,620	311,494	4,210	206,070	11,230	206,287
8	7,800	251,305	34,940	251,433	3,590	290,356	243,640	287,158	4,210	217,968	13,260	218,792
9	7,800	265,052	46,400	265,239	3,590	282,706	237,820	280,183	4,210	250,005	17,970	251,198
10	7,790	236,296	22,450	236,349	3,580	275,260	231,650	273,026	4,210	203,144	10,050	203,635
11	7,790	233,267	20,230	233,401	3,580	256,829	104,230	254,776	4,210	213,238	10,050	213,458
12	7,780	244,051	21,200	244,197	3,570	259,079	68,110	257,180	4,210	231,301	11,090	232,380

観察月の1～12は、患者数を概数化(丸め)している。

表3. 評価基準日の前後12ヶ月間における医療費(入院)

観察月	全体				AIDS発症群				AIDS未発症群			
	患者数	医療費平均	医療費中央値	医療費年齢調整	患者数	医療費平均	医療費中央値	医療費年齢調整	患者数	医療費平均	医療費中央値	医療費年齢調整
-12	7,893	3,574	0	3,574	3,673	4,401	0	4,071	4,220	2,854	0	3,077
-11	7,893	3,606	0	3,606	3,673	4,530	0	4,154	4,220	2,801	0	2,799
-10	7,893	3,946	0	3,946	3,673	4,759	0	4,270	4,220	3,238	0	3,284
-9	7,893	4,857	0	4,857	3,673	4,699	0	4,341	4,220	4,995	0	5,291
-8	7,893	4,022	0	4,022	3,673	4,245	0	3,778	4,220	3,828	0	3,925
-7	7,893	5,246	0	5,246	3,673	3,671	0	3,232	4,220	6,617	0	7,249
-6	7,893	7,178	0	7,178	3,673	8,334	0	7,339	4,220	6,172	0	6,856
-5	7,893	6,613	0	6,613	3,673	7,670	0	6,465	4,220	5,692	0	6,224
-4	7,893	8,119	0	8,119	3,673	9,018	0	7,887	4,220	7,335	0	7,762
-3	7,893	9,341	0	9,341	3,673	7,537	0	6,650	4,220	10,912	0	11,181
-2	7,893	15,835	0	15,835	3,673	18,438	0	16,480	4,220	13,571	0	13,913
-1	7,893	22,040	0	22,040	3,673	30,570	0	28,594	4,220	14,616	0	16,235
0	7,893	181,185	0	181,185	3,673	331,476	0	319,114	4,220	50,374	0	56,020
1	7,880	185,425	0	185,805	3,670	367,027	0	352,724	4,220	27,594	0	32,354
2	7,860	102,601	0	103,018	3,650	202,357	0	192,300	4,220	16,376	0	18,735
3	7,850	70,642	0	71,004	3,630	140,707	0	131,636	4,220	10,300	0	11,532
4	7,840	59,213	0	59,604	3,620	119,209	0	111,433	4,210	7,631	0	8,259
5	7,830	50,783	0	51,342	3,620	101,832	0	95,254	4,210	6,886	0	7,282
6	7,820	38,577	0	39,050	3,610	73,711	0	68,915	4,210	8,466	0	8,599
7	7,820	27,556	0	27,840	3,610	52,044	0	48,399	4,210	6,588	0	6,881
8	7,800	25,231	0	25,578	3,590	44,350	0	41,238	4,210	8,909	0	10,222
9	7,800	20,415	0	20,743	3,590	34,887	0	32,868	4,210	8,081	0	8,986
10	7,790	17,051	0	17,352	3,580	29,603	0	27,657	4,210	6,372	0	7,138
11	7,790	15,465	0	15,789	3,580	27,436	0	25,947	4,210	5,289	0	5,847
12	7,780	14,765	0	15,036	3,570	25,473	0	24,169	4,210	5,679	0	6,127

観察月の1～12は、患者数を概数化(丸め)している。

表4. 評価基準日の前後12ヶ月間における医療費(外来)

観察月	全体				AIDS発症群				AIDS未発症群			
	患者数	医療費平均	医療費中央値	医療費年齢調整	患者数	医療費平均	医療費中央値	医療費年齢調整	患者数	医療費平均	医療費中央値	医療費年齢調整
-12	7,893	12,227	0	12,227	3,673	13,420	0	12,848	4,220	11,187	0	11,932
-11	7,893	12,726	0	12,726	3,673	12,741	0	11,988	4,220	12,712	0	13,314
-10	7,893	13,109	0	13,109	3,673	14,619	0	13,661	4,220	11,793	0	12,663
-9	7,893	13,471	0	13,471	3,673	13,680	0	12,775	4,220	13,288	0	13,896
-8	7,893	14,136	0	14,136	3,673	13,731	0	12,888	4,220	14,489	0	15,031
-7	7,893	13,578	0	13,578	3,673	13,582	0	12,723	4,220	13,575	0	14,279
-6	7,893	14,409	0	14,409	3,673	14,788	0	13,896	4,220	14,079	0	14,753
-5	7,893	16,450	0	16,450	3,673	15,030	0	14,152	4,220	17,687	0	18,594
-4	7,893	16,748	0	16,748	3,673	15,277	730	14,439	4,220	18,029	0	18,583
-3	7,893	21,656	4,550	21,656	3,673	17,526	2,810	16,538	4,220	25,250	5,920	26,057
-2	7,893	23,600	7,510	23,600	3,673	21,203	5,700	20,053	4,220	25,686	10,920	26,343
-1	7,893	28,719	12,030	28,719	3,673	30,498	13,970	29,254	4,220	27,170	9,510	28,016
0	7,893	234,287	206,560	234,287	3,673	87,055	54,670	86,167	4,220	362,434	288,060	363,869
1	7,880	184,440	112,250	184,363	3,670	119,680	39,060	120,413	4,220	240,723	237,320	238,697
2	7,860	223,409	219,760	223,239	3,650	188,960	136,490	189,865	4,220	253,186	237,210	251,906
3	7,850	259,745	236,730	259,461	3,630	237,294	238,250	237,579	4,220	279,080	235,080	278,569
4	7,840	235,111	221,090	234,938	3,620	250,166	245,470	250,443	4,210	222,166	22,930	222,220
5	7,830	237,784	198,450	237,493	3,620	264,739	252,460	266,369	4,210	214,606	15,760	212,893
6	7,820	258,913	229,750	258,656	3,610	258,807	246,580	258,947	4,210	259,005	29,790	259,879
7	7,820	228,561	36,370	228,373	3,610	262,520	246,150	263,095	4,210	199,483	10,660	199,406
8	7,800	226,074	27,310	225,854	3,590	246,007	233,730	245,920	4,210	209,059	12,670	208,569
9	7,800	244,637	35,170	244,495	3,590	247,820	228,230	247,315	4,210	241,924	16,410	242,212
10	7,790	219,245	19,410	218,997	3,580	245,658	171,840	245,369	4,210	196,772	9,560	196,497
11	7,790	217,802	17,340	217,611	3,580	229,393	44,150	228,829	4,210	207,949	9,400	207,611
12	7,780	229,286	19,140	229,161	3,570	233,606	45,040	233,010	4,210	225,622	10,950	226,253

観察月の1~12は、患者数を概数化(丸め)している。



別添資料：抗 HIV 薬マスタ

抗HIV薬一覧（マスタ）

2022/8/9

医薬品コード	HIV薬名称	略名	一般名	作用機序	1錠あたりの含量	配合剤
620005140	レトロビルカプセル100mg	AZT(ZDV)	ジドブジン	核酸系逆転写酵素阻害剤	100	0
610443081	グアイデックスECカプセル125 125mg	ddI	ジダノシン	核酸系逆転写酵素阻害剤	125	0
610443082	グアイデックスECカプセル200 200mg	ddI	ジダノシン	核酸系逆転写酵素阻害剤	200	0
620000425	エビビル錠150 150mg	3TC_150mg	ラミブジン	核酸系逆転写酵素阻害剤	150	0
620000426	エビビル錠300 300mg	3TC_300mg	ラミブジン	核酸系逆転写酵素阻害剤	300	0
610412192	ゼリットカプセル15 15mg	d4T	サニルブジン	核酸系逆転写酵素阻害剤	15	0
610412193	ゼリットカプセル20 20mg	d4T	サニルブジン	核酸系逆転写酵素阻害剤	20	0
621144201	コンビビル配合錠	COM	ジドブジン	核酸系逆転写酵素阻害剤	300	1
621144201	コンビビル配合錠	COM	ラミブジン	核酸系逆転写酵素阻害剤	150	1
620004998	ザリアジェン錠300mg	ABC	アバカビル	核酸系逆転写酵素阻害剤	300	0
620001903	ピリアード錠300mg	TDF	フマル酸テノホビルジソプロキシル	核酸系逆転写酵素阻害剤	300	0
621657001	エブジコム配合錠	EZC	アバカビル	核酸系逆転写酵素阻害剤	600	1
621657001	エブジコム配合錠	EZC	ラミブジン	核酸系逆転写酵素阻害剤	300	1
620002488	エムトリバカプセル200mg	FTC	エムトリシタピン	核酸系逆転写酵素阻害剤	200	0
621662301	ツルバダ配合錠	TVD	フマル酸テノホビルジソプロキシル	核酸系逆転写酵素阻害剤	300	1
621662301	ツルバダ配合錠	TVD	エムトリシタピン	核酸系逆転写酵素阻害剤	200	1
610421341	ビラミューン錠200 200mg	NVP	ネビラピン	非核酸系逆転写酵素阻害剤	200	0
620006943	ストックリン錠600mg	EFV	エファビレンツ	非核酸系逆転写酵素阻害剤	600	0
621932401	ストックリン錠200mg	EFV	エファビレンツ	非核酸系逆転写酵素阻害剤	200	0
620009086	インテレンス錠100mg	ETR	エトラビリン	非核酸系逆転写酵素阻害剤	100	0
622149101	エジュラント錠25mg	RPV	リルビリン	非核酸系逆転写酵素阻害剤	25	0
622388001	コムブレラ配合錠	CMP	エムトリシタピン	核酸系逆転写酵素阻害剤	200	1
622388001	コムブレラ配合錠	CMP	リルビリン	非核酸系逆転写酵素阻害剤	25	1
622388001	コムブレラ配合錠	CMP	フマル酸テノホビルジソプロキシル	核酸系逆転写酵素阻害剤	300	1
620004975	クリキサンカプセル200mg	IDV	硫酸インジナビル	プロテアーゼ阻害薬	200	0
620003516	インビラーゼカプセル200mg	SQV	メシル酸サキナビル	プロテアーゼ阻害薬	200	0
620004347	インビラーゼ錠500mg	SQV	メシル酸サキナビル	プロテアーゼ阻害薬	500	0
621143701	ビラセプト錠250mg	NFV	メシル酸ネルフィナビル	プロテアーゼ阻害薬	250	0
621143601	ノービア内用液8% 80mg	RTV	リトナビル	プロテアーゼ阻害薬	80	0
622054801	ノービア錠100mg	RTV	リトナビル	プロテアーゼ阻害薬	100	0
621384201	カレトラ配合内用液	LPV/r	ロピナビル	プロテアーゼ阻害薬	80mg/mL	1
621384201	カレトラ配合内用液	LPV/r	リトナビル	プロテアーゼ阻害薬	20mg/mL	1
621765701	カレトラ配合錠	LPV/r	ロピナビル	プロテアーゼ阻害薬	200	1
621765701	カレトラ配合錠	LPV/r	リトナビル	プロテアーゼ阻害薬	5	1
620000454	レイアタツカプセル150mg		硫酸アタザナビル	プロテアーゼ阻害薬	150	0
620000454	レイアタツカプセル200mg	ATV	硫酸アタザナビル	プロテアーゼ阻害薬	200	0
620002465	レクシヴァ錠700 700mg	FPV	ホスアンプレナビルカルシウム水和物	プロテアーゼ阻害薬	700	0
620005884	ブリジスタ錠300mg	DRV	ダルナビル	プロテアーゼ阻害薬	300	0
622276701	ブリジスタナイーブ錠800mg	DRVN	ダルナビル	プロテアーゼ阻害薬	800	0
622403501	ブリジスタ錠600mg	DRV	ダルナビル	プロテアーゼ阻害薬	600	0
620007815	アイセントレス錠400mg	RAL	ラルテグラビルカリウム	インテグラーゼ阻害薬	400	0
622235801	スタリビルド配合錠	STB	エルテグラビル	インテグラーゼ阻害薬	150	1
622235801	スタリビルド配合錠	STB	コピシタット	CYP3A阻害薬	150	1
622235801	スタリビルド配合錠	STB	エムトリシタピン	核酸系逆転写酵素阻害剤	200	1
622235801	スタリビルド配合錠	STB	フマル酸テノホビルジソプロキシル	核酸系逆転写酵素阻害剤	300	1
62236201	デビケイ錠50mg	DTG	ドルテグラビルナトリウム	インテグラーゼ阻害薬	50	0
622408801	トリーマク配合錠	TRI	ドルテグラビルナトリウム	インテグラーゼ阻害薬	50	0
622408801	トリーマク配合錠	TRI	アバカビル	核酸系逆転写酵素阻害剤	600	1
622408801	トリーマク配合錠	TRI	ラミブジン	核酸系逆転写酵素阻害剤	300	1
620009087	シーエレントリ錠150mg	MVC	マラビロク	CCR5阻害薬	150	0
621930301	ブリジスタナイーブ錠400mg	DRVN	ダルナビル	プロテアーゼ阻害薬	400	0
622522601	デシコビ配合錠LT	DVY-LT	テノホビルアラフェナミド	核酸系逆転写酵素阻害剤	10	1
622522601	デシコビ配合錠LT	DVY-LT	エムトリシタピン	核酸系逆転写酵素阻害剤	200	1
622522501	デシコビ配合錠HT	DVY-HT	テノホビルアラフェナミド	核酸系逆転写酵素阻害剤	25	1
622522501	デシコビ配合錠HT	DVY-HT	エムトリシタピン	核酸系逆転写酵素阻害剤	200	1
622532301	プレジコビックス配合錠	PCX	ダルナビル	プロテアーゼ阻害薬	800	1
622532301	プレジコビックス配合錠	PCX	コピシタット	CYP3A阻害薬	150	1
622507701	ゲンボイヤ配合錠	GEN	エルテグラビル	インテグラーゼ阻害薬	150	1
622507701	ゲンボイヤ配合錠	GEN	コピシタット	CYP3A阻害薬	150	1
622507701	ゲンボイヤ配合錠	GEN	エムトリシタピン	核酸系逆転写酵素阻害剤	200	1
622507701	ゲンボイヤ配合錠	GEN	フマル酸テノホビルアラフェナミド	核酸系逆転写酵素阻害剤	10	1
610409330	ハイビッド錠0.375	ddC	ザルシタピン	2008年3月販売中止	0.375	0
610432038	ノービア・ソフトカプセル100mg	RTV	リトナビル	プロテアーゼ阻害薬	100	0
622626001	アイセントレス錠600mg	RAL	ラルテグラビル	インテグラーゼ阻害薬	600	0
622647301	オデフシイ配合錠	RPV/TAF/FTC	リルビリン/テノホビルアラフェナミド フマル酸塩/エムトリシタピン配合剤	NNRTI/NNRTI配合剤	25mg/25mg/200mg	1
622660701	ジャルカ配合錠	DTG/RPV	ドルテグラビル/リルビリン配合剤	INSTI/NNRTI	50mg/25mg	1
622702901	ドゥベイト配合錠		ドルテグラビルナトリウム/ラミブジン	インテグラーゼ阻害薬/核酸系逆転写酵素阻害剤	50mg/300mg	1
622660501	ビクタラビ配合錠	BIC/TAF/FTC	ビクテグラビル/テノホビルアラフェナミド フマル酸塩/エムトリシタピン配合剤	INSTI/NNRTI配合剤	50mg/25mg/200mg	1
622702801	ピファルト口錠100mg		ドラビリン	NNRTI	100mg	0
622699101	ラミビコム配合錠「アメル」		ラミブジン/アバカビル硫酸塩	核酸系逆転写酵素阻害剤/核酸系逆転写酵素阻害剤	300mg/600mg	1
622683501	シムソーザ配合錠		ダルナビル エタノール付加物/コピシタット/エムトリシタピン/テノホビルアラフェナミドフマル酸塩配合錠	プロテアーゼ阻害薬/CYP3A阻害薬/核酸系逆転写酵素阻害剤/核酸系逆転写酵素阻害剤	800mg/150mg/200mg/10mg	1